

問1 東北地方の三陸海岸沖は、北から流れてくる寒流と南から流れてくる暖流がぶつかり合うことで、世界的な漁場となっています。この三陸海岸沖を北から南へと流れる、栄養分が豊富な寒流の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)

1. 千島海流（親潮） 2. 対馬海流 3. 日本海流（黒潮） 4. リマン海流

問2 山形県の工業に関する記述において、内陸部と沿岸部の地域的な特色を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)

1. 内陸部では豊富な森林資源を利用したパルプ・紙工業が発達しているが、沿岸部には大規模な工業地帯は見られず、観光業が中心の産業構造となっている。
2. 内陸部の盆地周辺には、高速道路の整備に伴って電子機械工業などの工場が立地し、沿岸部には港湾を活かした石油化学コンビナートや鉄鋼業が立地している。
3. 内陸部では広大な土地を活かした自動車の組み立て工場が集中的に立地し、沿岸部では豊富な水産資源を加工する食料品工業が工業の主体となっている。
4. 内陸部では伝統的な食料品工業が工業出荷額の大部分を占めており、沿岸部では北前船の寄港地であった歴史から、現在は繊維工業が中心となっている。

問3 東北地方に位置する宮城県と岩手県の産業や特徴について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)

1. 宮城県は南部鉄器の生産が伝統的に盛んであり、岩手県は仙台平野を中心に「ひとめぼれ」などのブランド米の栽培が集中している。
2. 宮城県はリンゴの生産量が全国第1位であり、岩手県は県庁所在地の秋田市を中心に「あきたこまち」の生産が行われている。
3. 宮城県は県庁所在地の仙台市を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が盛んであり、岩手県は南部鉄器などの伝統的工芸品で知られている。
4. 宮城県は東北地方の日本海側に位置して最上川の稲作が盛んであり、岩手県は日本地図で宮城県の南側に隣接している。

問4 宮城県の稲作において、1990年代前半に「ササニシキ」から「ひとめぼれ」への急速な品種交代が起こりました。1994年には「ひとめぼれ」の作付割合が「ササニシキ」を初めて上回ることになりますが、このような品種交代が行われた背景として最も適切な理由はどれですか。

(2019年 長野県公立入試 類似)

1. 地球温暖化の影響により、宮城県の気候が冷涼な環境を好む「ササニシキ」に適さなくなったため
2. 政府が減反政策を強化し、収穫量の多い「ひとめぼれ」のみを買い取る制度に変更したため
3. 「ササニシキ」は病虫害に弱く、1990年代に県内全域で栽培が禁止されたため
4. 「ひとめぼれ」が「ササニシキ」と比較して冷害に強く、かつ良食味であったため

問5 ある農産物の都道府県別収穫量を示した統計において、第1位の県の収穫量が46万トン以上あり、第2位の県の約16万トンと比べて突出して多いという特徴が見られました。この農産物と第1位の県の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 北海道公立入試 類似)

1. ぶどう - 山梨県 2. りんご - 青森県 3. おとうも - 山形県 4. みかん - 和歌山県

問6 日本の伝統行事について説明した次の文章中の空欄（ １ ）・（ ２ ）にあてはまる都道府県名の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。「東北地方の（ １ ）では竿燈まつりが、近畿地方の（ ２ ）では祇園祭が代表的な伝統的な祭りとして知られています。」 (2026年 徳島県公立入試 類似)

1. （ １ ）秋田県 （ ２ ）京都府 2. （ １ ）山形県 （ ２ ）大阪府 3. （ １ ）青森県 （ ２ ）京都府 4. （ １ ）秋田県 （ ２ ）兵庫県

問7 東北地方に位置する宮城県の県庁所在地として正しいものはどれか。なお、この都市は県名と都市名が異なる例の一つである。 (2016年 北海道公立入試 類似)

1. 秋田市 2. 高松市 3. 金沢市 4. 仙台市

問8 日本の諸地域のうち、東北地方の北端と北海道を隔てる津軽海峡の地理的・交通の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

1. 日本海と太平洋を接続する水域であり、地下には本州と北海道を繋ぐ世界的な海底トンネルが通っている。
2. 本州の山口県と九州の福岡県を隔てており、本州と九州を結ぶ交通の要衝となっている。
3. 北海道の北側に位置し、サハリン（樺太）との境界をなす日本最北の海峡である。
4. 九州と朝鮮半島の間に位置しており、古くから大陸との文化交流や貿易の主要なルートとなってきた。

問9 岩手県を代表する伝統的工芸品である「南部鉄器」の特徴や背景について述べた文として、正しいものはどれか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)

1. 京都から伝わった高度な織物の技術を背景に、華やかな模様の衣服として普及した。
2. ブナやスギなどの豊富な森林資源を利用し、樹皮を加工して作る木工品である。
3. 日本海側の気候を生かした漆塗りの技術が特徴で、主に高級な食器として発展した。
4. 盛岡市や奥州市を中心に生産され、鉄瓶などに代表される頑丈で独特の質感を持つ鋳造品である。

問10 東北地方の日本海側に位置する都市の気候統計に見られる特徴として、正しいものはどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)

1. 暖流である日本海海流の影響を強く受けるため、1月の平均気温は5度を上回り、雪ではなく雨が多く降る。
2. 冷害の原因となる「やませ」の影響を強く受けるため、1月の平均気温は氷点下にはならないが、8月の平均気温が24度未満になることが多い。
3. 冬の季節風の影響を強く受けるため、1月の降水量は100mmを超えることが多く、北部の地域では1月の平均気温が氷点下になる。
4. 季節風が奥羽山脈によって遮られるため、1月の降水量は100mm未満となり、冬は乾燥して晴天の日が多くなる。

問11 高速道路沿いに整備された工業団地には、輸送しやすく付加価値が高い製品を製造する工場が多く立地する傾向があります。東北地方において、高速道路沿いにこの種類の工場が多く集まっていることから「シリコンロード」とも呼ばれますが、そこで主に生産されている製品はどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)

1. 半導体（集積回路） 2. セメント 3. 石油化学製品 4. 鉄鋼

問12 東北地方の太平洋側に位置する県のうち、青森県の南、宮城県の北に接し、本州で最も広い面積を持つ県はどこですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)

1. 福島県 2. 岩手県 3. 秋田県 4. 青森県

問13 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東風が吹き込むことがあります。この風の名称と、それが農業に与える影響の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)

1. 風の名称はやませであり、気温が上がらないことで稲の生育を妨げる冷害の原因となる。
2. 風の名称はからっ風であり、乾燥した空気が続くことで畑作物の成長を止める原因となる。
3. 風の名称は季節風であり、山脈を越えて日本海側に大量の雨や雪をもたらす原因となる。
4. 風の名称はフェーン現象であり、急激な気温の上昇によって農作物を枯らす原因となる。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 千島海流（親潮）	東北地方の東側に位置する三陸海岸の沖合では、北から流れてくる寒流である千島海流（親潮）と、南から北上してくる暖流の日本海流（黒潮）が合流します。この寒流はプランクトンを豊富に含んでおり、魚を育てる「親」のような役割を果たすことから親潮とも呼ばれます。
問2	答え 2 内陸部の盆地周辺には、高速道路の整備に伴って電子機械工業などの工場が立地し、沿岸部には港湾を活かした石油化学コンビナートや鉄鋼業が立地している。	山形県の工業は地域によって明確な特色があります。内陸部の盆地には、製品が小型で輸送コストを抑えられ、高速道路網による迅速な輸送が求められる電子機械工業が多く立地しています。一方で、沿岸部の酒田市などでは、原材料の輸入や製品の大量輸送に便利な港湾機能を活かし、石油化学コンビナートや鉄鋼などの重化学工業が発達しました。
問3	答え 3 宮城県は県庁所在地の仙台市を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が盛んであり、岩手県は南部鉄器などの伝統的工芸品で知られている。	宮城県は東北地方最大の都市である仙台市を抱え、仙台平野を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が非常に盛んです。一方、岩手県は宮城県の北側に位置しており、盛岡市や奥州市などを中心に生産される「南部鉄器」が伝統的工芸品として全国的に有名です。選択肢にあるリンゴの生産1位は青森県、秋田市やあきたこまちは秋田県の説明です。また、最上川は山形県を流れる河川であり、宮城県と岩手県はいずれも太平洋側に位置しています。
問4	答え 4 「ひとめぼれ」が「ササニシキ」と比較して冷害に強く、かつ良食味であったため	東北地方の稲作は常に冷害（やませなどによる低温）との戦いでした。「ササニシキ」は非常に人気のある品種でしたが、冷害に弱いという弱点がありました。そこで、寒さに強く、かつ味も優れた「ひとめぼれ」が開発され、普及しました。特に1993年の大冷害による不作が、翌1994年の決定的な品種交代（作付割合の逆転）を後押しする結果となりました。
問5	答え 2 りんご - 青森県	設問の統計的特徴は、特定の県に生産が集中していることを示しています。青森県はりんごの全国生産量の約6割を占める圧倒的な産地であり、2位の長野県を大きく引き離しています。ぶどうやみかんなどの他の果実は、上位県同士の差がこれほど極端ではありません。
問6	答え 1 (1) 秋田県 (2) 京都府	竿燈まつりが行われる (1) は秋田県であり、祇園祭が行われる (2) は京都府となります。青森県ではねぶた祭、山形県では花笠まつりが行われます。
問7	答え 4 仙台市	宮城県の県庁所在地は仙台市である。選択肢のうち、秋田市は秋田県の県庁所在地であり県名と一致しているため条件に当てはまらない。金沢市（石川県）と高松市（香川県）は、仙台市と同様に県名と県庁所在地名が異なる都市の例として知られるが、それぞれ北陸地方と四国地方の都市であり、宮城県ではない。
問8	答え 1 日本海と太平洋を接続する水域であり、地下には本州と北海道を繋ぐ世界的な海底トンネルが通っている。	津軽海峡は本州（青森県）と北海道の間に位置する海域で、東側の太平洋と西側の日本海を結んでいます。この海峡を挟んだ物流や人の移動を支えるため、海底には青函トンネルが整備されており、北海道新幹線や貨物列車が走行しています。他の選択肢にある宗谷海峡は北海道とサハリンの間、関門海峡は本州と九州の間、対馬海峡は九州と朝鮮半島の間に位置する海峡です。
問9	答え 4 盛岡市や奥州市を中心に生産され、鉄瓶などに代表される頑丈で独特の質感を持つ鋳造品である。	南部鉄器は岩手県の北上川流域などで得られる砂鉄や岩鉄、粘土などを原料として発展しました。鉄を溶かして型に流し込む「鋳造（ちゅうぞう）」という技法が用いられており、その重厚な風合いと高い耐久性が特徴です。他の選択肢にある漆器、織物、木工品とは、素材や製造工程において明確に区別されます。
問10	答え 3 冬の季節風の影響を強く受けるため、1月の降水量は100mmを超えることが多く、北部の地域では1月の平均気温が氷点下になる。	東北地方の日本海側の気候は、冬の季節風によってもたらされる雪の影響で、冬（1月）の降水量が他の地域に比べて多くなるのが大きな特徴です。特に山地や北部では1月の平均気温が氷点下となり、積雪量も多くなります。「1月の降水量が100mm未満」や「8月の平均気温が24度未満（やませの影響）」といった選択肢は、東北地方の太平洋側の気候的特徴と混同しないよう注意が必要です。
問11	答え 1 半導体（集積回路）	半導体や電子部品は、小型で軽量なわりに価格が高い（軽量高付加価値）ため、輸送コストの影響を受けにくく、トラックや航空機での輸送に適しています。また、東北地方はきれいな水や空気が豊富で、精密機械の洗浄などに適していることも集積の理由の一つです。鉄鋼や石油化学製品は、原料を海外から大量に輸入する必要があるため、内陸部ではなく臨海部に工場が立地します。
問12	答え 2 岩手県	東北地方の東側に位置するこの県は、北を青森県、南を宮城県に挟まれており、広大な県土を有しています。沿岸部の南部には複雑な海岸線が見られ、地理的な特徴を活かした産業が発達しています。
問13	答え 1 風の名称はやませであり、気温が上がらないことで稲の生育を妨げる冷害の原因となる。	オホーツク海高気圧から吹き出す涼やかな北東風は「やませ」と呼ばれます。この風が奥羽山脈の東側である太平洋側に吹き込むと、夏でも気温が上がらず、日照不足を引き起こします。その結果、主食である稲の生育が悪くなる「冷害」が発生し、東北地方の農業に大きな影響を及ぼしてきました。